

2025-2026 年度第 1 回在京秋田県高等学校同窓会連合会役員会議事録

1. 日 時 令和 7 年 7 月 25 日（金）14 時 00 分～16 時 20 分

2. 場 所 京橋区民館 1 号会議室

3. 出席者 （敬称略） 長瀬、武藤、根市、大森、三浦、藤原、高橋、藤原（宏子）
佐藤、小野寺（大類・代理）、松田（熊谷・代理）、岸谷、柴田
役員 13 人

4. 長瀬会長から挨拶があり役員会を開会した。

5. 議事（議長－長瀬会長）

（1）総会・フェスタの総括（2025.5.25）

藤原幹事長から秋高連 HP に掲載している報告に基づいて参加人数や全体の流れの説明があり意見を募ったが、全体的に計画通りに推移して特に反省点はでなかった。経費節減の点から開始時間を遅くしたことはについては、問題はなく次回もこの時間で行くことになった。講演会も好評だった。

（2）令和 7 年ふるさと訪問団の報告（2025.6.26-27）

旅行幹事の高橋副幹事長から HP に掲載済みの報告書が配られ説明があった。32 名の参加で、道中雨にたたられたこともあったが、おおむね計画通りに実施出来た。心配していた参加者の健康問題も無くて良かった。説明を受けて役員会出席の旅行参加者間では一ヶ月前の思い出話に花が咲いた。

藤原幹事長からは旅行の決算報告があった。宿泊施設の夕食費がお酒の差し入れもあり想定より下回ったので余剰金が出た。一人当たり 3,000 円を JCB のギフトカードに代えて参加者に返却すると説明があった。

（3）ミニハイクについて

文体担当の高橋副幹事長から秋のミニハイク計画案が示された。期日は 11 月 1 日～5 日頃に実施したい。

場所は①大山詣り（山登りを含めて 5～6 キロ）

伊勢原 8：20～大山ケーブル 9：20～阿夫利神社下社 9：30～大山山頂 12：00～阿夫利神社下社 14：40～大山ケーブル 15：40～伊勢原 16：40

②谷中七福神巡り（約 4 キロ）

弁財天（上野）～大黒天～毘沙門天～寿老人～布袋尊～恵比寿～福祿寿（田端）

2 案を検討して、①の大山詣りの山頂までの行程を阿夫利神社下社散策に代える。スタート時間も遅くして見直すことになった。期日は 11 月 3 日（祝日）と決定した。

（4）秋高連会計報告

佐藤会計担当から 7 月現在の会計報告があった。収入は年会費 27 校。会報広告が 1 社未納あり、佐藤会計が再度催促する。総会・フェスタは予算に対して若干プラス。支出は総会・フェスタは予算より若干マイナスで済んだ。開始時間を遅くしたのが

奏功した。と説明があった。

(5) 令和8年総会・フェスタについて

藤原幹事長から期日 5 月 31 日（日）時間は 12 時開始。今年と同じ時間で予約済みと報告があった。

構成は今年と同じ、総会・講演会・懇親会。アトラクションも入れる。候補者は皆で検討することになった。

(6) 令和8年ふるさと訪問団について

次回は県北地区。担当は根市副会長、岸谷監事。訪問地はまだ未訪問と思われる能代地区。旧能代工業高+2校を訪問したい。この地区は現在加盟同窓会が少ないので学校訪問など現地に足がかりが無かったら事務局や会長から直接働き掛けることにした。

次回で 12 回目となり、各地区を 4 回ずつ訪問したことになる。趣向を考え直そうとの意見があった。

(7) 組織担当役員大森副会長から行動計画（案）について提案

今年の総会の活動方針に基づいた行動計画（案）、別紙が配付されて議論された。1 の各同窓会との連携については、現状、会長または幹事長に案内があった各同窓会総会や秋田関連団体からの会合にはできる限り出席している。参加費は会長においては秋高連から出費していて、相手先団体とコミュニケーションを深めるとともに秋高連の PR 活動に努めている。と会長・幹事長から説明があった。2 以下についてはまだ秋高連 HP の改造が終了していないので、終了後に改めて議論を重ねて行くことになった。

(8) HP 改造について

藤原幹事長から依頼先のメロウリンク金児さんからもう少し時間がかかると聞いていると報告があった。

(9) その他

武藤会長代行から今年の秋田県甲子園出場校が金足農高に決定した。7 月 30 日に新宿サンパーク三平で壮行会が開催されるので是非出席をと発言があった。

また、同じく武藤会長代行から、会報の件で前回は締め切り前にバタバタしたので、今回は余裕を持って準備したい、協力をと発言があった。

6.三浦副会長の挨拶で閉会した。

***閉会后、近くの居酒屋で懇親会を開催した。（11 名参加）**

以 上